

会 議 要 旨

会 議 名 (審 議 会 等)		第 1 回南あわじ市文化財保護審議会
事 務 局 (担 当 課)		南あわじ市教育委員会 文化・スポーツ振興課
開 催 日 時		令和 8 年 9 月 1 日 (火) 14 時 00 分～16 時 00 分
開 催 場 所		南あわじ市役所第 2 別館第 5 会議室
出席者	委 員	堀部るみ子、竹田俊道、前田拓也、関口功、木田徹、吉田文洋
	事務局	前川倫章 (文化・スポーツ振興課長) 前田直樹 (文化・スポーツ振興課係長) 藤本真結 (文化・スポーツ振興課事務員) 山崎裕司 (埋蔵文化財調査事務所主任)
議 事		(1) 文化財の市指定について (2) その他
議 事 要 旨		別紙のとおり

第Ⅰ回南あわじ市文化財保護審議会 議事要旨

○ 議 事

(Ⅰ) 文化財の市指定について

- 護国寺文書の市指定について、昨年度までの進捗状況を確認し、今後の流れを審議した。
- ・護国寺文書は、主に以下の理由から希少かつ南あわじ市の歴史・文化を理解する上で重要であり、市指定に向けて作業を進める。
 - ①『兵庫県史 史料編 中世一』において淡路に伝わるといわれる中世文書 80 点余のうち、60 点が護国寺に伝わる。
 - ②淡路における人形芝居の歴史が読み取れる。
 - ③鎌倉時代に京都から淡路へ送られた命令書が残っている（他地域においても類例が少ない）。
 - ・文書の指定範囲に関して、中世史の専門家から意見を聞くことで合意。
- 南あわじ市文化財保護条例では、文化財の指定基準が「重要なもの」と抽象的であるため、明確にしてはどうか。⇒今後の審議会で協議予定。

(Ⅱ) その他

- 門崎砲台跡の現在の保存状況を事務局より説明。
- ・一部切り出したコンクリートブロックにブルーシートをかけ、上に砂利を被せて保存している。
 - ・調査報告書の発行と啓発看板の設置については実施済み。現在 2 冊目の調査報告書の発行と、デジタルコンテンツ（XR）導入の準備を進めている。
- 門崎砲台跡の今後の活用方法について、現存するものを劣化させずに保存することが重要。新しい情報を収集しながら活用方法を検討していく。

令和8年度 第1回 南あわじ市文化財保護審議会 次第

日時 令和8年9月1日（火）
午後2時から

場所 市役所第2別館 第5会議室

1. 開 会

2. 報告事項

（1）副読本の掲載について

3. 議 事

（1）文化財の市指定について

（2）その他

次回審議会日程について

月 日（ ）

4. 閉 会